

名古屋大学≪未来社会創造機構・特任教授、特任准教授または特任講師≫公募要領

1	募 集 件 名	特任教授、特任准教授または特任講師の公募	
2	募集者の名称	国立大学法人東海国立大学機構	
3	所 属	未来社会創造機構 データ社会共創デンソー研究部門	
4	募 集 内 容	募集の背景・プロジェクト概要 本公募は、量子コンピューティングの要素研究（理論、アルゴリズム研究）を推進するプロジェクトにおいて、株式会社デンソーと共同で研究開発を担う人材を募集するものです。 本プロジェクトでは、次世代計算技術（Quantum＋HPC＋AI）を前提とした量子アルゴリズムの設計・最適化に関する基盤技術の構築を行います。	
		仕事内容・職務内容 （雇入れ直後） - 量子アルゴリズムの理論研究および性能評価 - ハイブリッド計算手法（量子＋古典）の設計・検証 - プロジェクト内での異分野連携（材料科学、CAE、機械学習、最適化など） - 必要に応じて、計算リソースを用いた実証実験への参加 （変更の範囲） ・東海国立大学機構が指定する業務	
		[勤務地] （雇入れ直後）愛知県名古屋市千種区 （変更の範囲）東海国立大学機構が指定する就業場所	
		[募集人員] 特任教授、特任准教授または特任講師・数名	
		[着任時期] 2026 年 7 月以降できるだけ早い時期	
5	募 集 研 究 分 野	大分類	情報学－数理情報
		小分類	量子情報
6	勤 務 形 態	常勤（任期付） 契約期間：期間の定めあり（採用日から 2028 年 3 月 31 日まで） 試用期間：あり（採用日から 6 か月） 契約の更新可能性：有（契約満了時の業務量、勤務成績、態度、能力、法人の経営状況、従事している業務の進捗状況・プロジェクトの継続の有無・予算状況等により判断） 通算契約期間：最長 3 年間（継続要相談）	
7	応 募 資 格	応募資格 - 関連分野で博士号取得（または取得見込み） - 量子アルゴリズム実装、または量子計算理論に関する研究実績 - 異分野連携に積極的に取り組めるコミュニケーション能力 歓迎要件 - ハイブリッド計算（量子＋古典）の研究実績 - HPC や AI との統合計算に関する知識 - 国際共同研究の経験	

8	待 遇	[採用後の待遇（給与、勤務時間、休日、保険等）] ・東海国立大学機構職員就業規則の定めるところによる。 https://public1.legalcrud.com/thers_ac/act/110010928.html ・給与は東海国立大学機構名古屋大学年俸制適用職員給与規程において定める年俸制とする。 https://public1.legalcrud.com/thers_ac/act/110000191.html ・専門業務型裁量労働制により、1日7時間45分働いたものとみなされます。 ・休日：土・日曜日、国民の祝日、年末年始（12月29日～1月3日） ・加入保険：文部科学省共済組合、厚生年金、労働者災害補償保険、雇用保険 ・受動喫煙防止措置：原則としてキャンパス内は喫煙禁止
9	応 募 期 間	2025 年 12 月 1 日～2026 年 3 月 31 日
10	応 募 ・ 選 考 結 果 通 知 連 絡 先	[応募方法（提出書類の送付先）] 1. 履歴書 2. 研究業績リスト 3. 研究計画書（A4で2枚程度） 4. 着任後の教育研究に関する抱負 5. 類型該当性の自己申告書 https://nuss.nagoya-u.ac.jp/s/qFLwXj4CHmH3Qcr 以上の書類を、応募期間内（必着）にEメールにて提出ください。 提出先；murata.hiroyuki.p0@f.mail.nagoya-u.ac.jp 問合せ先：未来社会創造機構 データ社会共創デンソー研究部門 電話：052-747-6922 [選考内容（選考方法、採否の決定）] ・書類選考の上、面接を実施。 ・面接実施者については、Eメールで連絡を行う。
11	そ の 他	・名古屋大学は業績（研究業績、教育業績、社会的貢献、人物を含む。）の評価において同等と認められた場合には、女性を積極的に採用します。 ・提出された書類については、本選考以外の目的には使用しません。 ・応募書類は、本選考委員会が責任を持って処分し、返却しません。 ・面接に要する交通費は支給しません。 ・2021年11月「外国為替及び外国貿易法」（外為法）に基づく「みなし輸出」における管理対象の明確化に伴い、大学・研究機関における教職員への機微技術の提供の一部が外為法の管理対象となりました。これに伴い、本公募に応募の際、「類型該当判断のフローチャート」に基づく「類型該当性の自己申告書」の提出が必要となります。また、採用時には「誓約書」の提出が必要となります。 ・本学では、多様性の推進やワークライフバランスの促進に、積極的に取り組んでいます。詳細については以下のURLをご覧ください。 ジェンダー・ダイバーシティセンターWebサイト：https://www.kyodo-sankaku.provost.nagoya-u.ac.jp/ダイバーシティ、エクイティ、インクルージョン&ビロッキング (Diversity, Equity, Inclusion & Belonging: DEIB) 推進宣言：https://www.thers.ac.jp/about/declaration/deib/index.html ・出産・育児・介護・病気等の理由により、過去に研究活動を中断・遅延した期間があれば、その点を履歴書に記載することができます。本学ではそれを記載したこ

		とにより、不当な評価を受けることはありません。
--	--	-------------------------